



学外からのデータベース利用方法

<何ができる？>

- 学外のインターネットにつながる環境及び学内 Wi-Fi から、本学契約データベース・電子ジャーナル・電子ブックを利用することができます。
- 対象となるデータベースは、学術情報センターWeb サイトのデータベース一覧を確認してください。

<どこから使える？>

学術情報センターWeb サイト URL:<https://lsic.nagoya-wu.ac.jp/> > OpenAthens バナー

- ログイン時のユーザ名とパスワードは、学内パソコン利用時と同一です。【バナー】
- 学術情報センターWeb サイトのトップページにある“OpenAthens”のバナーから利用可能です。
- ブラウザに以下の URL を直接入力、または QR コード読み取りからの利用も可能です。



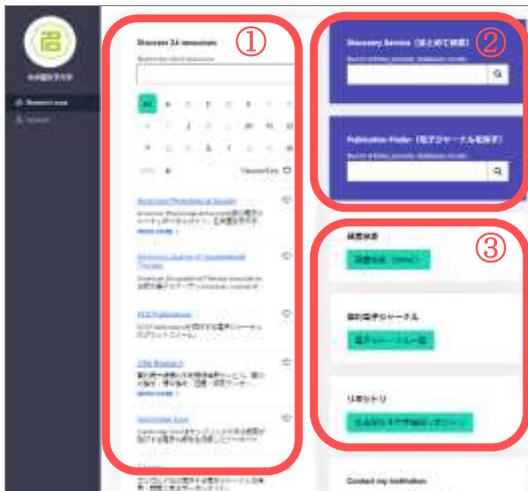
【QR コード】



【URL】

<https://gssapps.ebscohost.com/customerspecific/s1135875/openathens/login.php>

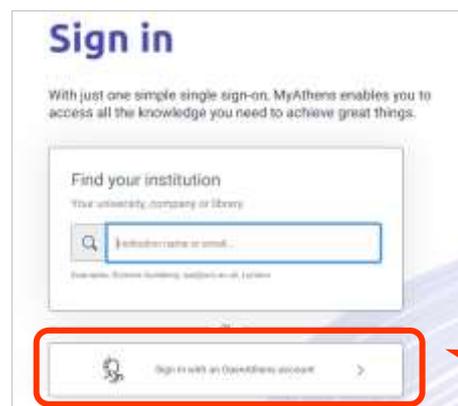
<どうやって使う？>



- ① 本学契約データベース・電子ジャーナル(以下、リソース)の A to Z のリストです。日本語名のリソースは“#”を選択すると表示されます。
※ 各リソースの♡にチェックを入れると“Favourites♡”からチェックしたリソースがまとめて表示されます。
- ② EBSCO ディスカバリーサービスと Publication Finder の検索 BOX です。ディスカバリーサービスでは、本学契約データベースやオープンアクセスの資料など、図書・論文・雑誌記事・新聞記事・電子資料など、資料形態を問わずにまとめて検索することができます。Publication Finder では、本学で利用可能な電子ジャーナルのタイトルを検索することができます。
- ③ 本学図書館の蔵書検索(OPAC)、本学契約電子ジャーナル一覧、名古屋女子大学機関リポジトリ、にリンクされたボタンです。

注意！

ログイン時に右画像が表示された場合は、
【Sign in with an OpenAthens account】
をクリックしてください。



ここをクリック